

様式第2号（第6条、第8条、第9条関係）

誓約書

小山市移住支援金（以下「支援金」という。）の交付を申請するに当たり、小山市移住支援金交付要綱（以下「要綱」という。）第6条、第8条及び第9条の規定に基づき、下記の事項について誓約いたします。

記

1. 私は、支援金の申請日から5年以上継続して小山市に居住します。
2. 私は、就業先の法人の代表者、取締役等の経営を担う職務を務めている者の3親等内の親族に該当しません（申請者が一般就業者である場合に限る。）。
3. 私は、支援金の申請日から5年以上継続して、就業・起業する意思があります（申請者が一般就業者、専門人材就業者又は起業者である場合に限る。）。
4. 私は、所属先企業等からの命令ではなく、自己の意思で小山市に移住します（申請者がテレワーカーである場合に限る。）。
5. 私は、申請日から起算して5年以上、小山市の市街化調整区域に継続して居住し、かつ、当該地区の自治会に加入します（申請者が関係人口である場合に限る。）。
6. 私は、申請日から起算して3年以内に、小山市において認定新規就農者となります（申請者が要綱第3条第2号オ(イ)aに該当する関係人口である場合に限る。）。
7. 私は、認定新規就農者となった日から起算して5年以上、継続して営農します（申請者が要綱第3条第2号オ(イ)aに該当する関係人口である場合に限る。）。
8. 私は、申請日から起算して5年以上、継続して営農します（申請者が要綱第3条第2号オ(イ)bに該当する関係人口である場合に限る。）。
9. 私（要綱第4条第2項前段に該当する申請をする場合は、同一世帯の世帯員を含む。）は、小山市暴力団排除条例第2条第3号に規定する暴力団員等又は同条例第6条第1項に規定する密接関係者ではありません。
10. 栃木県移住支援事業に関する報告及び現地調査について、栃木県及び小山市から求められた場合には、それに応じます。
11. 私は、要綱第8条各号のいずれかに該当するときは、要綱に基づき、当該各号に掲げる金額を返還します。

年 月 日

小山市長 様

申請者 住 所
氏 名